

うどのにしいせき 鵜殿西遺跡(第4次)の調査が始まりました

平成30年度から発掘調査を行っている鵜殿西遺跡について、今年度も5月18日から、発掘調査が始まりました。これまでの調査では、13世紀～16世紀の建物や溝、道路などの遺構が見つかりました。掘立柱建物の中には大型のものも見つかっており、この時期に活動した鵜殿氏に関連する人物のものと考えています。

今年度の調査でも早速、井戸や建物、溝などの遺構が見つかりました。今年度の調査にもご期待ください。

所在地： みえけんみなみむろぐんきほうちょううどの 三重県南牟婁郡紀宝町鵜殿 地内

交通： 車で津・伊勢方面から来た場合

熊野尾鷲道路熊野大泊ICから国道42号線を南下し、県道35号線へ左折、「矢渕」信号で右折して、北に100mほどです。時間は熊野大泊ICから30分ほどで、津ICおよび伊勢ICからの所要時間は約2時間です。

調査期間： 令和2年5月18日から令和2年10月22日(予定)

調査面積： 2,854㎡(予定)



▲鵜殿城跡から見た鵜殿西遺跡



▲遺跡東側から見た鵜殿城

▲今年度確認された井戸と出土遺物



▲調査区位置図（国土地理院 1:25000 「新宮」より）

<問い合わせ先>

〒519-4325 三重県熊野市有馬町4621-32

三重県埋蔵文化財センター調査研究2課 担当者：新名・宮崎・若井

電話：0597-89-5570

FAX：0597-89-5572